

第 16 回日本臨床化学会関東支部総会

日時：2008.6.28（土）

場所：東京医科歯科大学 1 号館 9 階講義室

幹事会：9 階会議室（11:30 - 12:45）

総会：9 階特別講堂（12:45 - 13:00）

学術講演会：9 階特別講堂（13:00 - 16:00）

開会の辞（13:00 - 13:05）

1. テーマ 1 「腫瘍マーカー、ホルモン測定 of 標準化はここまで来ている」

座長 池田 斉（埼玉医大総合医療センター）

講演 1（13:05 - 13:35）

小林 隆（NEDO/WG 委員、栄研化学株式会社）

「NEDO 臨床検査用標準物質の研究開発：腫瘍マーカーWG での検討」

講演 2（13:35 - 14:05）

桑 克彦（NEDO/WG 委員、筑波大学大学院臨床医学系准教授）

「NEDO 臨床検査用標準物質の研究開発：ホルモン WG での検討」

ティ - タイム（14:05 - 14:25）

2. テーマ 2 「遺伝子研究、最近のトピックス」

座長 村田 満（慶応義塾大学）

講演 3（14:25 - 15:10）

荒川秀俊 昭和大学薬学部教授

「核酸アプタマーを用いた生体成分の高感度分析法」

講演 4（15:10 - 15:55）

中村義一 東京大学医科学研究所 基礎医科学部門教授

「アプタマー-RNA 医薬」

閉会の辞（15:55 - 16:00）